



雨にも負けず24チームが出場  
第4回早来スマイルカップが6月10日、はだしの広場で開催されました。  
小雨の降る中での大会となりましたが、小学4年生以下の部と小学2年生以下の部に分かれ、24チームが優勝を競い合い、小学2年生以下の部の交流戦で早来フェリーレFCにスマイル賞が贈られました。

### ダム周辺に桜と花を植栽

「ダム周辺を公園化し、美しい景観と住民の憩いの場に」と、6月18日に瑞穂ダム休憩広場を中心に桜の植栽と花壇の花植えを行い、瑞穂町内会の人たちや関係者など約100名が集まりました。

はじめに植栽の注意点や手順の説明後、5か所5班に分かれての作業。用意した桜の苗木は30本、サルビアやマリーゴールドの苗は6000本。それらを皆さんが手際よく次々と植えられていきました。

この日の天候は、植栽には絶好の日よりでしたが、土壌は連日の雨でぬかるみ状態。参加した人たちは汗を拭きながらの作業でしたが、花壇一面に赤、白、黄、オレンジ色など色とりどりの花に参加者も満足げ。今後も植栽を予定しており、ダム周辺がお花畑になるのが楽しみです。

この場所は、景観もよく、町内外から多くの方が訪れる所。ぜひ皆さんも家族連れで訪れてはいかがでしょうか。



ペタンクの愛好者が集合  
第18回全道高齢者ペタンク大会が6月10日、ときわスケートリンク内グラウンドで開催されました。池田町や森町などから20チームが出場し、安平町からも安平かしわチーム(三木・楽間・板倉)が出場しましたが残念ながら予選リーグ敗退。また、翌11日には同会場で第7回ホスピタリティ安平ペタンク選手権大会が開催され、全道から72チームの強豪が集まり、白熱したプレーが繰り広げられました。町内からは5チームが出場し、唯一決勝トーナメントへ進出した安平Cチーム(横谷・横谷)も2回戦へ駒を進めることができませんでした。



前列左から町長 大場杏奈選手、渡辺優華選手。後列左から教育長、土園監督、大場コーチ



### 真剣な表情に迫力満点

6月4日に労働会館で空手の清心流空手高橋道場の昇級昇段試験が行われました。

日ごろの練習の成果を披露。選手の真剣な表情に場内は緊迫した雰囲気にも包まれていました。



リサイクル活動で車椅子をプレゼント  
あかね自治会のいきいきクラブがこのほど社会福祉協議会へ車いすを寄贈しました。

70歳以上のお年寄りたちで活動するこのクラブでは、空き瓶やアルミ缶を回収しリサイクル活動に取り組み、その収益金で毎年、車いすや歩行器を寄贈しています。寄贈されたこの車いすは、社会福祉協議会で必要な方への貸出などに有効に使われます。

全国大会でも大活躍を。  
小学生ソフトテニスの全国大会に出場する早来小6年生の大場杏奈さんと渡辺優華さんが6月19日に早来庁舎を訪れ町長と会見しました。  
「高知県は暑い所ですが、体に気をつけて頑張ってます。活躍を祈っています」と瀧町長から激励を受けました。